

2021年12月28日

HOBIA NEWS No.378

- Web 見学会の案内
- 2022 HOBIA 第 131 回冬期例会 案内

- Web 見学会の案内

ホクサン株式会社農業科学研究所の見学

1月19日(水) 13:00~14:00

HOBIA 見学会の Zoom 会議

(前後に30分つけて12:30~14:30の2時間で設定)

<Zoom ミーティングに参加する>

<https://us06web.zoom.us/j/86225204147?pwd=Uld0OTcyenJWKOIGamwTTh0aE1hZz09>

ミーティング ID: 862 2520 4147

パスコード: 541821

「ホクサン」は2021年2月1日をもって創立70周年を迎えました。創業当初は札幌市の豊平区に居を構えておりましたが、現在は北広島市に所在しております。今回、紹介させていただく弊社工場はコア事業である農薬の生産を担い、プロセス製造業に分類され、製品のライフサイクルが長く、それに伴い生産設備も長年使用される傾向が特徴として挙げられます。それを変えるべく、DX、IoT、スマートファクトリーなどをキーワードとする改善に取り組んでいる最中です。「ホクサン」が北海道に適した農薬をどのような設備・管理体制で製造しているのか、その製造現場をお見せします。

ホクサン株式会社農業科学研究所 所長 山下英雄

- 2022 HOBIA 第 131 回冬期例会 案内

開催日：2022年2月2日(水) 14:00~17:00

会場：北海道大学 学術交流会館 小講堂(札幌市北区北8条西5丁目)

参加費：無料

14:05~15:20【講演1】

『産業技術総合研究所北海道センターのバイオ・一次産業関連研究の紹介』

国立研究開発法人産業技術総合研究所 北海道センター 所長 扇谷 悟氏

<講演要旨>

産業技術総合研究所は経済産業省所管の国立研究開発法人で、北海道センターは10ヶ所の地域センターの一つです。古くは北海道工業開発試験場として石炭関連の研究所でしたが、2001年に産業技術総合研究所となってからはバイオを主体とした研究所と植物・微生物・生体由来物質などを産業に利用するという観点で道内外企業との実用化に関する研究を行っています。また、ここ3年ほどはオール産総研の技術を農林水産業に応用することを目指し、農工連携の調査・試験なども行っています。このような産業技術総合研究所北海道センターの近年の取り組みについてご紹介します。

15:20~15:35 休憩

15:35~16:45【講演2】『道総研食品加工研究センターの食関連研究の取り組み』

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 食品加工研究センター

所長 柿本雅史氏

<講演要旨>

道総研は第3期中期計画の2年目を迎え、法人本部の組織改編を行い研究機能の強化を図り、将来を見据えて何をすべきかを示し、様々な機関とともに社会実装を目指しています。そのなかで、食品加工研究センター（食加研）は「成長力を持った力強い食関連産業の振興に貢献する」をミッションとし、食関連の研究開発と技術支援に取り組んでいるところです。

食加研が中心となり取り組む食関連研究は、平成29年度より食加研、中央農業試験場、中央、釧路、網走水産試験場と連携し、お互いの強みを活かした推進体制にて展開しています。本日は、研究開発の柱としている「保存技術」、「発酵醸造技術」、「利活用技術」の開発について、今後の展開、最近の成果等についてお話しします。

※ 参加お申込は、HOBIA web サイト「[メールお問い合わせフォーム](#)」から『お名前・ご所属・お役職』をご入力、送信をお願い申し上げます。

HOBIAのホームページ <http://www.hobia.jp>

NPO法人 北海道バイオ産業振興協会
札幌市北区北21条西12丁目コラボほっかいどう内